

9月21日は世界アルツハイマーデーです

(大阪市でも、9月を認知症月間・9月21日を認知症の日としています)

認知症とは、様々な脳の病気により、脳の神経細胞の働きが徐々に低下し、認知機能（記憶、判断力など）が低下して、社会生活に支障をきたした状態のことをいいます。

認知症になっても安心して地域に暮らせるように、中央区には認知症の方・そのご家族を支える相談窓口や取組があります。



●認知症の人・その家族を支援する相談窓口

オレンジチームは、もの忘れの相談窓口です♪

最近こんなお悩みはありませんか？

最近、もの忘れが
気になってきた

財布や通帳などを
よく失くしてしまう

急に怒りっぽく
なってきた

買い物に行くと、
同じ物ばかり
買ってきてしまう

周りに関心を
持たなくなった

どうやって病院に
もの忘れの相談を
すればいいの？

オレンジチームでは、診察や検査、治療や症状の進行を予防する為の方法などをご説明しています。気になることがあれば、まずはお気軽にご相談下さい。



早期発見・早期診断のメリット

- ①記憶や意識が明確なうちに将来の準備ができます
- ②治療により症状が改善する場合があります
- ③症状の進行を遅らせることが可能な場合があります

その他にも、ご本人が安心できる暮らしを続けられたり、ご家族の負担が減ったりすることなどにも繋がります。

オレンジチームは、大阪市から委託を受けた公正中立な相談窓口です。**相談無料、秘密厳守**でご本人、ご家族をサポートします。



中央区オレンジチーム

大阪市中央区農人橋 3 丁目 1-3
ドミール堺筋本町 1 階 (中央区北部地域包括支援センター内)
☎ 06-6948-6639 FAX 06-6944-2117

自宅を訪問します！



電話相談



居場所づくり



病院と連携



出前講座



●認知症の人・その家族を支援する団体・企業

認知症の人と家族を支える活動として、市民による活動「ち〜むオレンジサポーター」と企業による活動「オレンジパートナー企業」があります。これらの活動紹介を中央区役所で行います。ぜひお立ち寄りください。

認知症月間パネル展

とき 9月18日(水)～9月27日(金)
ところ 中央区役所 1 階



●ち〜むオレンジサポーター

ち〜むオレンジサポーターは認知症の人と「一緒に」マンションのゴミ収集・分別を手伝ったり、小学生の登下校を見守ったり、毎週の体操にお互いに声を掛け合って参加を促したりなど積極的なボランティア活動をしている団体です（中央区では現在 18 団体が登録済み）。

●オレンジパートナー企業

オレンジパートナー企業は、来店された方の中で認知症高齢者（又は疑い）の方に対して、困っている状況になっても優しく声を掛ける、など認知症の人にやさしい取り組みをしている企業・団体です。誰もがあんしんして生活できる地域づくりにご協力いただいています（中央区では、金融機関をはじめ薬局やヤクルト配達所など現在 106 団体が登録）。

地域包括支援センターは高齢者の総合相談窓口です。
お困りごとがあれば、お気軽にご相談ください。

① 中央区地域包括支援センター

中央区上本町西 2-5-25 ふれあいセンターもも内（谷町6丁目駅）
☎ 06-6763-8139 FAX 06-6763-8151

② 中央区北部地域包括支援センター

中央区農人橋 3-1-3 ドミール堺筋本町 1 階（堺筋本町駅）
☎ 06-6944-2116 FAX 06-6944-2117

